市報
平成3年
3月3日
第1253号
にいがた
発行日 毎週日曜日　発行所 新潟市役所 〒951 学校町通1-602-1　編集 企画部広報課　印刷 ㈱第一印刷所

市の人口 〈1月末現在〉
人口 478,606人（+ 40）
男 232,241人（+ 6）
女 246,365人（+ 34）
世帯数 163,495（+ 25）
住民基本台帳による（）は前月比

平成3年度予算案などを上程
3月定例市議会あす開催

平成三年度予算案などを審議する三月定例市議会があす四日から開会されます。提案が予定されているのは一般会計当初予算など四十五議案と諮問一件で、会期は二十九日までの二十六日間の予定となっています。

一般会計予算の総額は一千三百九十八億三千万円で今年度当初予算（一千二百五十六億三千万円）に比べて一一・三%の伸びとなっています。

特別会計予算では、国民健康保険事業会計二百五億六千六百万円（平成二年度当初比二二・二%増）、下水道事業会計二百二十八億九千三百万円（同八・七%増）、と畜場事業会計二十四億七百万円（同一一四・三%増）、土地取得事業会計十五億一千五百万円（同六・九%増）、老人保健事業会計二百四十八億八千百万円（同六・一%増）など九会計で七百五十二億八千三百万円。企業会計では病院事業会計百三十四億六千二百万円（同八・三%増）、水道事業会計二十二億一千万円（同〇・三%減）。総額では二千四百七億八千五百七十八万六千円（同八%増）となっています。

条例関係では、万代市民会館の設置に伴う条例の制定案や、同会館内に青年の家が設置されることによる現青年の家条例の廃止、コミュニティーセンター条例の一部改正などからなっています。

三年度予算案における主な事業は次のとおりです。

日本海側の国際的な中枢都市を目指して 新潟空港周辺市街地整備計画策定調査▽新潟21世紀ビジョンの策定▽（仮称）新潟国際情報大学への補助▽都心地区駐車場の整備計画▽（財）インダストリアルプロモーションセンターの設立▽商店街環境整備事業への助成▽中小企業活性化対策の推進▽女性労働問題の調査研究▽勤労者福祉サービスセンターの調査・検討▽集落排水整備事業▽新堀地区水環境整備事業▽五輪卓球競技アジア大陸予選会の開催▽環日本海国際親善野球大会の開催▽語学講師交流事業

より豊かな市民生活と親身であたたかい福祉 在宅介護支援センターの新設▽高齢化対策のプロジェクトチームの設置▽家庭奉仕員業務の特殊委託▽（仮称）シルバーピア石山の建設▽小規模福祉作業所への助成▽障害者福祉タクシー助成▽乳幼児保育の推進▽新火葬場の建設▽新潟市福祉基金の設置▽大山台福祉医療センター（仮称）新潟国際情報大学への補助▽都心地区駐車場の整備計画▽（財）インダストリアルプロモーションセンターの設立▽商店街環境整備事業への助成▽中小企業活性化対策の推進▽女性労働問題の調査研究▽勤労者福祉サービスセンターの調査・検討▽集落排水整備事業▽新堀地区水環境整備事業▽五輪卓球競技アジア大陸予選会の開催▽環日本海国際親善野球大会の開催▽語学講師交流事業

より豊かな市民生活と親身であたたかい福祉 在宅介護支援センターの新設▽高齢化対策のプロジェクトチームの設置▽家庭奉仕員業務の特殊委託▽（仮称）シルバーピア石山の建設▽小規模福祉作業所への助成▽障害者福祉タクシー助成▽乳幼児保育の推進▽新火葬場の建設▽新潟市福祉基金の設置▽大山台福祉医療センター（仮称）新潟市芸術文化振興財団の設置▽市民文化会館建設基金積立てに十五億円・検討委員会の設置▽マリンピア日本海のラッコ購入▽（財）新潟市体育協会への出捐▽北地区体育施設用地の取得▽紫竹山小の新設▽総合教育センターの増築計画調査▽コンピュータータウン構想調査

人を育み、文化を創る （仮称）新潟市芸術文化振興財団の設置▽市民文化会館建設基金積立てに十五億円・検討委員会の設置▽マリンピア日本海のラッコ購入▽（財）新潟市体育協会への出捐▽北地区体育施設用地の取得▽紫竹山小の新設▽総合教育センターの増築計画調査▽コンピュータータウン構想調査

男女が共に生きる社会を目指し、市民と共に歩む 市政モニター制度の導入▽西地区コミュニティーセンターの建設▽第六回海の祭典の開催▽女性行動計画のローリング事業▽オンブズマン制度の調査・研究

快適で潤いのあるまちづくり 関屋分水路さくら植樹▽西海岸緑地整備モデル事業▽西海岸散策ロードの整備▽広域総合生活環境保全林整備事業▽ふれあい散策ロードの整備計画▽街並み緑化の推進▽阿賀野川流域下水道事業▽赤塚地区環境保全公共下水道整備▽私道への公共下水道整備▽新潟島地区雨水排除対策の確立▽ごみ減量化対策調査事業▽空き缶回収機・空き缶圧縮機の設置▽新堀処立地整備事業

なお、平成三年度予算案の詳しい内容については、三月十七日発行の市報にいがた「予算特集号」で紹介します。

県議選　市議選
立候補予定者に説明会を開催

県議会議員選挙が四月七日に、市議会議員選挙が四月二十一日にそれぞれ行なわれます。

これらの選挙に立候補を予定している人を対象に、選挙についての留意事項や立候補の届け出手続きの説明会を開催しますので、関係者は出席下さい。市議会議員の関係者出席は、一候補者につき二人までです。

◉市議会議員
日時 三月十一日午後一時半
会場 市役所本館六階議堂
問い合わせ 市選挙管理委員会（☎内線3302番）へ

◉県議会議員
日時 三月二十日午後一時半
会場 県庁二階講堂
問い合わせ 県選挙管理委員会（☎285―5511）へ

小・中学校の図書館
非常勤職員を募集

市立の小・中学校の図書館に勤務する非常勤職員を若干名募集します。

教員経験のある方を優先しますが、教員資格又は司書資格をお持ちの方もお問い合わせください。

勤務条件など詳しくは…
教育委員会総務課（☎226―3213）へお問い合わせ下さい。

万代橋下流連絡路 港口部ルート
沈埋函製作に向け
東港で トライドック工事大詰め

猛吹雪の中、工事関係者らにより、排水ポンプのスイッチが押されました

新潟東港で進められている万代橋下流連絡路港口部ルート（臨港道路入船臨港線）の沈埋トンネル沈埋函の製造基地（トライドック）の工事が大詰めを迎え、二月二十二日にしゅんせつ造成された施設の排水がはじまりました。

ドックは地面十㍍の深さで建設されているもので、縦二百八十一㍍、幅百二十五㍍の広さ。新潟市民の水消費量三日分に相当する六十二万立方㍍の水を排水した後、仕上げが行われ、十月には完成。いよいよ長さ約百五㍍、幅約二十八㍍、高さ約九㍍の沈埋函の製作がはじまることになります。製作された沈埋函は船で同ルートの建設地である万代橋下流に運ばれ、埋設されることとなります。

同ルートの完成は平成八年度の予定。事業主体は運輸省第一港湾建設局新潟港工事事務所。

都市景観講演会
新潟の「水辺」を考えませんか
～水の都ヴェネツィアと新潟～

新潟には信濃川・日本海・鳥屋野潟など豊かな水辺があり、この自然を生かした都市景観は市民共有の貴重な財産となっています。

市では市民の皆さんに、この都市景観についてより理解を深めてもらおうと、水辺の景観が専門でイタリアの水の都ヴェネツィアに留学し、「ヴェネツィアの都市形成史に関する研究」をはじめ都市景観に関する幅広い活動を行っている法政大学教授・陣内秀信さんによるスライドを交えた講演と、新潟の景観に多くの提言を行っている新潟大学教授・樋口忠彦さんとの対談による都市景観講演会を開催します。奮ってご参加下さい。

日時 三月九日午後一時半～四時（午後一時開場）
会場 音楽文化会館

定員 先着五百人
申し込み 都市計画課総合開発室（☎内線2812番・2813番）へ

生き生き新潟っ子 ⑤

礼儀正しい万代太鼓部

万代小6年　霜鳥　徳三

万代小学校の部活の中で、一番人数が多いのは、僕たち万代太鼓部で、部員は、四十三人います。部員全部が、とっても仲が良く、団結があります。僕は、そこが一番好きです。

夏になると、新潟祭りをはじめ、たくさんの出番があり、出番前になると、練習もつらくなります。でも、お客様が、拍手を送ってくれる瞬間がうれしくて、厳しい練習も、一生懸命やってきました。

今は、六年生が卒業しても、すばらしい曲を演奏できるように、四・五年生に、技術や、礼儀などを教えています。例えば、自分がたたく前に、礼をするなどいろいろあります。

これからも、万代太鼓部は、礼儀をモットーとして、がんばっていきたいと思います。

市役所・市教育委員会
☎228-1000（代表）

電話案内
体育施設管理センター…266―8111
園芸センター…286―1034
東保健所…243―5311
石山地区保健センター…286―4450
鳥屋野地区保健センター…285―2373
北地区保健センター…259―7332
西保健所…266―5171
西地区保健センター…262―3405
坂井輪地区保健センター…260―3255
休日診療（市医師会・県歯科医師会）
休日急患診療センター…228―2822
休日歯科診療センター…283―3030

園芸センター会場

申し込み 同センターへ
定員 先着各50人

◉洋ラン講座「シンビジウムの植え替え株分け」
日時 3月7日午後1時15分～3時15分

◉小品盆栽講座「梅の手入れ」
日時 3月9日午後1時15分～3時15分

牧田由美 バイオリン・リサイタル

日時 三月八日午後七時半～八時四十五分
会場 音楽文化会館
チケット 二千円
問い合わせ 会場（☎244―5811）へ

老人精神保健講演会
ぼけないために

日時 3月13日午後1時半～3時
会場 市役所講堂（本館6階）
講師 柏崎厚生病院院長・松田ひろしさん
定員 先着150人
申し込み 保健衛生課（☎内線2706番）へ